

事務事業評価表（公共施設）

評価対象年度	平成 29 年度
1次評価日（主幹等）	30年3月31日
2次評価日（課長等）	30年3月31日

1 事業名	旧渡辺家住宅管理事業			コード	112202	
2 担当部課	部等	教育部	課等	生涯学習課（美術考古館）	作成者	高木 昭彦
3 事業概要	目的体系	基本目標	生涯を通じて学び、豊かな心を育むまち			
		政 策	文化・スポーツの振興	施 策	文化財の保護・活用	
		予算科目	旧渡辺家住宅管理事業費	業務委託	一部委託	
		実施義務	なし（選択的事業）	国県補助	なし	
		設置条例	旧渡辺家住宅条例、長野県文化財保護条例			

●事業の内容（D0）

4 施設の概要・設置目的	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
施設の概要 （簡潔に）	江戸時代中期に建てられた下級武士の住宅		
目的	対象者	市民及び観光客	
	意 図	江戸時代の建物を見学しながら当時の下級武士の生活を学ぶ	

5 施設の管理運営状況			
指定管理者	なし	29年度指定管理料	円
施設における 通常業務	入館料 個人 高校生以上310円 小中学生150円 団体 同 210円 同 100円 諏訪6市町村の小中学生及び市内在学在住の高校生は無料 他館との共通入館券あり		
事業の実施内容	<p style="color: red;">(29年度に施設で行った運営事業・自主事業など)</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の維持管理、公開を行った。 施設を活用した行事を開催した。 11月3日文化の日に無料公開を行った。 		
前年度の課題 への対応	施設内で市民から借用した5月人形の展示や子ども向けワークショップの開催などを通じ、市民への周知に努めた。		

6 施設の利用状況	*①は貸館施設のみ対象(ただし年間開設日数は入力) *②・③はどちらかの欄に記入 *			
区 分	27年度	28年度	29年度	30年度(予算)
① 施設稼働率	35.8%	26.8%	31.9%	
年間開設日数(日)	137	138	138	140
1日の開設時間(時間)	6	6	6	6
年間利用可能時間(時間)	822	828	828	840
年間利用実績(時間)	294	222	264	
② 年間利用者数(人)	654	290	411	523
有料利用者数	142	181	133	245
無料利用者数	30	45	115	115
減免措置者数	482	64	163	163
③ 年間利用件数(件)	0	1	1	4
有料利用件数	0	1	0	4
無料利用件数	0	0	0	0
減免措置件数	0	0	1	0
④ 1日あたり利用者数、件数	4.8	2.1	3.0	3.8
⑤ 施設利用状況の説明	減免入館者は、こどもの日や文化の日無料公開が主なもの			

7 コストの推移

* この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）

[単位：円]

区分	27年度	28年度	29年度	30年度(予算)
① 直接事業費	754,002	626,106	630,429	687,000
経常経費	754,002	626,106	630,429	687,000
臨時的経費	0	0	0	0
* 臨時的経費の説明	なし			
区分	27年度	28年度	29年度	30年度(予算)
② 人件費	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000
正規職員の人数(人)	0.25	0.25	0.25	0.25
③ 合計コスト(①+②)	2,754,002	2,626,106	2,630,429	2,687,000
前年度比		95.4%	100.2%	102.2%
財源内訳				
一般財源	2,721,832	2,589,156	2,587,489	2,606,000
特定財源	32,170	36,950	42,940	81,000
* 特定財源の説明	旧渡辺家住宅入館料及び使用料			
④ 施設使用料年間収入額	32,170	36,950	42,940	81,000
⑤ 年間減免措置額	146,860	19,840	48,360	47,330
⑥ 受益者負担割合	23.7%	9.1%	14.5%	18.7%
⑦ 活動一単位あたりコスト	4,211	9,024	6,385	
前年度比		214.3%	70.7%	
⑧ コストに関する補足説明	管理人賃金が主なもの			

●事業の評価 (CHECK)

8 妥当性評価

* 妥当性＝行政がこの事業を行う必要性はあるか。

妥当性

高い

評価項目	はい	いいえ
① 現時点で、税金を投入して積極的に関与すべき重要な分野である。	1	
② 民間（企業、NPO、市民団体等）へ委ねることが難しく、市が行う必要がある。	1	
③ 民間（企業、NPO、市民団体等）が行うサービスと類似・競合していない。	1	
④ 国・県の事業、市が行っている他の事業と類似・重複していない。	1	
⑤ この事業の効果は広く市民に還元され、特定者の利益にはなっていない。	1	

9 有効性評価

* 有効性＝施設の利用状況（項目6／住民の満足度）は向上しているか。

有効性

高い

評価項目	はい	いいえ
① この事業が属する施策において、この事業の優先度が高い。	1	
② 社会情勢の変化や市民ニーズを把握し、事業の内容に反映している。	1	
③ この事業の目的を達成する上で、現在の方法が最も効果的で低コストである。	1	
④ 施設の利用者が増加した。	1	
1日あたり利用者数、件数	前年度比 141.6%	
⑤ 施設使用料収入が増加した。	1	
施設使用料年間収入額	前年度比 116.2%	

●改善の内容 (ACTION)

10 具体的な課題と改善

課題	(施設の有効活用、施設サービスの向上、利用状況の向上を図る上で、現在課題になっていること)	
	大人から子どもまで幅広い世代への周知が課題となっている。	
改善方法	(上記の課題をふまえて30年度以降に実施する、具体的な改善の内容)	
	小学校の授業での見学やNPO法人郷土学習館と協力し年間を通してのイベント実施などにより周知に努める。	
改善開始時期	平成30年4月～	

●次年度の計画 (PLAN)

11 次年度の方針	継続して実施	12 施策評価による30年度の優先度 *H28年度施策評価表より転記すること	B
13 大規模修繕の予定			
	予定事業費	円	予定時期
内容			

施設の維持管理コスト計算シート

事業名	112202	旧渡辺家住宅管理事業
-----	--------	------------

1 施設の維持管理にかかる直接事業費 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
共済費	1,393	0	1,393	管理人共済費
賃金	357,634	0	357,634	管理人賃金
需用費	42,328	0	42,328	消耗品費、光熱水費
役務費	11,506	0	11,506	水道開栓手数料、保険料
委託料	215,568	0	215,568	消防用設備点検委託料、建物警備委託料
負担金	2,000	0	2,000	岡谷市防火協会負担金
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	630,429	0	630,429	

2 施設の維持管理にかかる人件費 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
正規職員の人数	0.25		0.25
合計	2,000,000	0	2,000,000

人

円

3 特定収入 単位：円

項目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
入館料及び使用料	42,940	0	42,940	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	42,940	0	42,940	

4 一般財源 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
合計	2,587,489	0	2,587,489

施設の運営コスト計算シート

事業名	112202	旧渡辺家住宅管理事業
-----	--------	------------

1 施設の運営にかかる直接事業費 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	0	0	0	

2 施設の運営にかかる人件費 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
正規職員の人数			0.00
合計	0	0	0

人

円

3 特定収入 単位：円

項目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	0	0	0	

4 一般財源 単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
合計	0	0	0